



# The Supporters Times

サポーターズタイムズ 1月・2月 合併号



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

## 復興を加速し、一日も早く、 笑顔を取り戻すために全力投球!!

厚生労働副大臣および  
復興副大臣に就任



昨年の総選挙では6人の乱立の中、76,595票を頂戴し、激戦を制して4度目の当選を果たすことができました。これもひとえに後援会をはじめ皆様の心温まるご支援のおかげであり、改めて衷心より厚く御礼と感謝申し上げます。

年末の第二次安倍政権の発足に伴い、厚生労働副大臣ならびに復興副大臣を拝命いたしました。厚生労働行政は、私が主に担当する医療、介護、子育て支援に加えて、年金、福祉、労働・雇用と非常に幅が広く、かつ、国民ひとりひとりが安心して生活していく上で不可欠な分野です。とりわけ国民皆保険や皆年金に象徴されるように、世界に誇ることでできる社会保障制度を今後ともしっかりと堅持し、持続していくことが必要です。また、被災地の医療・介護の提供体制の再建や食品の安全確保など、復興においても重要な役割を担っています。

一方、未だ復興の槌音が聞こえない現状を改めて、目に見えるものとし、新たな東北の創造に向けてスピードアップしなければなりません。復興予算のフレームを見直し、予算確保に関する不安を払しょくするとともに、流用等の批判を招くことがないように用途の厳格化を指示いたしました。住宅再建やまちづくり等について、具体的な工程と目標を明示して、加速策を具体化して参ります。その際、各種制度などへの批判や要望に真摯に耳を傾け、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

私の最大の使命は、一日も早く被災地に笑顔を取り戻すことだと決意を新たに致しております。全力投球で体当たりして参ります。

厚生労働副大臣  
復興副大臣

秋葉賢也

# 2012年総選挙を振り返って

11月29日

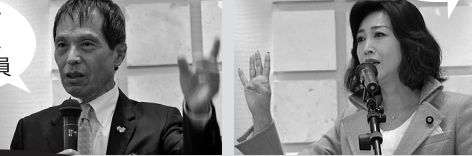
## 総決起大会開催

村井嘉浩  
宮城県知事も  
応援



応援弁士  
三原じゅん子  
参議院議員

応援弁士  
丸山和也  
参議院議員



12月1日

## 事務所開き



応援にかけつけた  
奥山恵美子仙台市長



12月4日

## 第46回衆議院総選挙 スタート!

英国紙  
「ファイナンシャルタイムズ」  
12月5日の1面より抜粋



小泉進次郎  
党青年局長も  
熱弁



石破茂幹事長も  
秋葉候補のために  
来仙

## 街頭演説 秋葉けんや候補

12月16日

## 衆議院選挙投開票日



皆様のおかげです。  
本当にありがとうございました!



河北新報 2012年12月27日

秋葉氏は東日本大震災の津波被害が甚大だった仙台市宮城野、若林区などが地盤。谷氏は兵庫県防災局長、政策室長を務め、阪神大震災の復興に当たった。

第2次安倍内閣の人事で、政府は秋葉賢也氏衆院宮城2区を厚生労働復興兼務の副大臣に充てる方針を固めた。復興副大臣には谷公一氏(衆院兵庫5区)も起用するとみられる。

厚労・復興副大臣  
秋葉氏を起用へ

安倍内閣は27日の臨時閣議で、副大臣25人、政務官27人の人事を決めた。財務副大臣に自民党一元環境相を起用。安倍晋三首相が実績と経験などを考慮して人選した。東日本大震災の復興を

担う復興副大臣には谷公一、寺田稔、秋葉賢也各衆院議員と公明党の浜田昌良参院議員を登用。東

# 第二次安倍内閣発足 復興副大臣 秋葉氏ら4氏

京電力福島第1原発事故の対応などを所管する環境副大臣には自民党の田中和徳、井上信治両衆院議員が就いた。寺田、井上両氏は内閣府副大臣、秋葉氏は厚生労働副大臣を兼ねる。

の小淵優子元少子化担当相、外務副大臣に鈴木俊

河北新報 2012年12月28日



# 現地現場の声を基本に復興・復興のスピードアップ!

復興のスピードアップ  
まずは予算から着手



## 「現場主義で早期復興」 復興相、気仙沼と南三陸視察

根本匠復興相は14日、視察先の気仙沼市と南三陸町で首長らと面会し「現場主義で早期復興を成し遂げる」と述べた。

気仙沼市では菅原茂市長らと意見交換。「復興庁が司令塔機能を発揮し、縦割りの弊害を打破したい」と強調し、住宅再建への財政支援や仮設住宅の入居期間の延長など30項目の要望書を受け取った。

南三陸町では震災で施設が全壊し、厳しい経営状況が続く公立志津

川病院の早期復旧に向けた財政支援などを佐藤仁町長が求めた。根本氏は志津川漁港も訪れ、昨年10月に完成したカキ処理場を視察した。

視察終了後、志津川病院の再建に関連し記者団の取材に「既存の枠組みで再建できるか、新たな財政支援が必要か十分検討したい」と語った。震災遺構の保存についても「地域の合意形成があれば（国の財政措置などについて）考えていきたい」と述べた。

河北新報 1月15日

被災地の声を政策に反映

## 安倍総理とともに被災した宮城県内を視察



首相、就任後初の宮城入り

# 被災地の要望予算に反映

河北新報 1月13日



村井宮城県知事や奥山仙台市長から、予算・制度に関するご要望を伺いました。

林農水産大臣とともに県内の被災農地を視察



宮城復興局で村井知事らと話し合う根本復興相

### 住宅再建 「地区ごと」に工程表

復興相 宮城・岩手で意見交換

根本匠復興相は21日、盛岡、仙台両市を訪れ、東日本大震災の被災地で進む土地画整理事業や集団移転事業について、着地の造成時期や住宅の戸数、入居可能時期など工程表を地区ごとに作成し、近く公表する考えを明らかにした。報道各社の取材に答えた。

根本氏は「具体的な事業がいつまで、どの程度できるのかしっかり提示できるのか」を重視し、被災地に寄り添い、現場主義で対応する。市町担当職員の役割を明確にする」と語り、被災地対応を強化する姿勢を示した。

根本氏は同日午前、盛岡市の岩手復興局で増田知事や被災12市町村長らと会談。午後仙台市の宮城復興局で村井嘉浩知事、被災15市町の首長らと意見交換した。

## 東北の農業再生に全力

### 農相、宮城と福島を視察

河北新報 1月14日

林芳正農水相は13日、宮城、福島両県を訪れ、東日本大震災で被災した農地や農業施設を視察した。宮城県庁で村井嘉浩知事と会談した林氏は、「東北は1次産業の全国的な重要拠点だ。復興を加速させることに重点を置く」と述べ、農業再生に全力を挙げる考えを示した。

村井知事との会談冒頭、林氏は「震災発生からかなりの時間がたった。単なる復旧にとどまらず、将来を見据えた復興を目指す。しっかりと取り組みたい」と述べた。

村井知事は、福島第1原発事故で風評被害などの影響を受けた生産者への支援や漁港整備の加速、自治体の技術職員の確保を要請した。



被災地視察で宮城県入りし、村井知事と会談した林農水相(中央)＝宮城県庁

林氏はその後、仙台市若林区の市農業園芸センターと宮城県山元町でイチゴなどを栽培する大型生産施設、相馬市の観光イチゴ組合を視察した。

同日夕に予定されていた佐藤雄平福島県知事との会談は、佐藤知事の体調不良で急ぎよ中止となった。

